

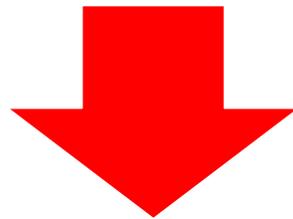
小中一貫教育の制度化による効果

より多くの成果を認識(別紙参照)

制度化前
平成26年
5月時点

9年間の一貫した
教育目標・
カリキュラム
289件

小中一貫教育実施件数 1130件



制度化後
平成28年
2月時点

新制度取組件数 575件

義務教育
学校
136校
(うちH28年
設置は22校)

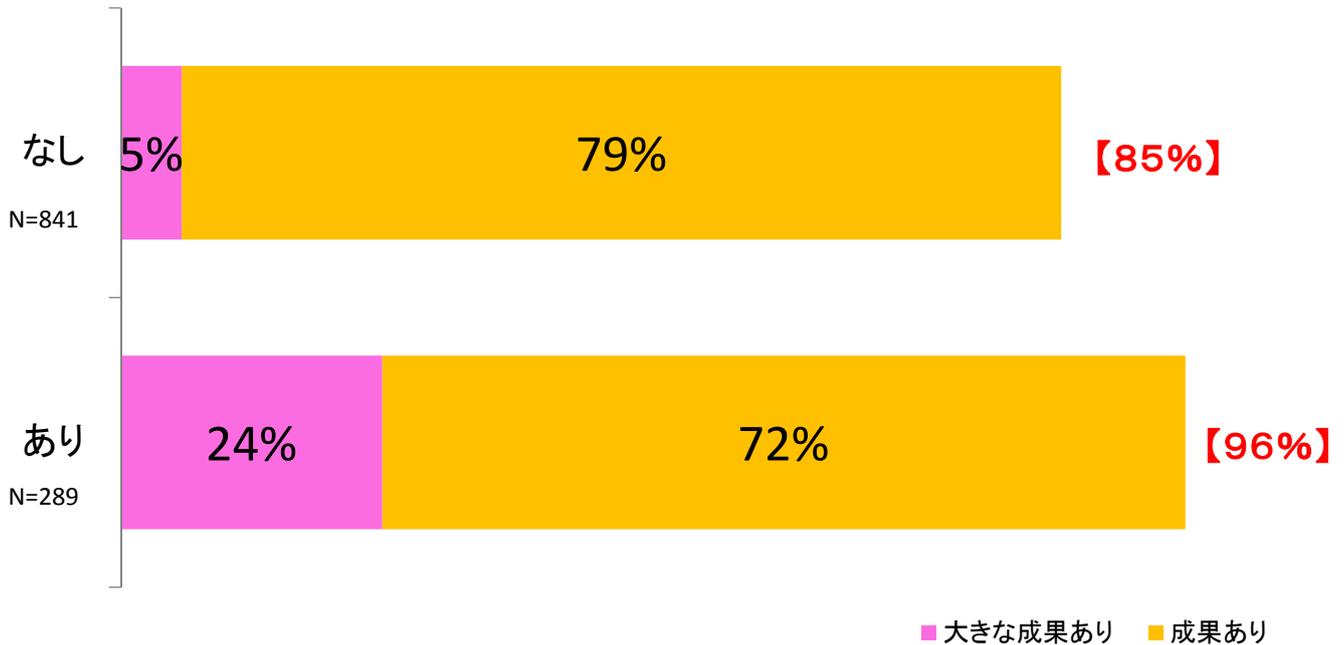
併設型小学校・中学校
437件
(うちH28年設置は115件)

連携型小学校・中学校2件
(うちH28年設置は0件)

×
小中一貫教育の成果

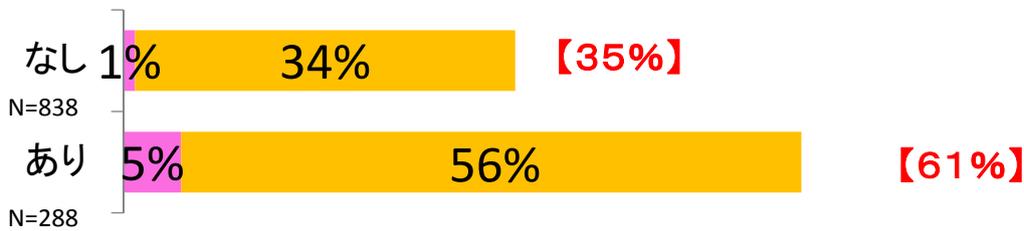
出典:小中一貫教育等についての実態調査の結果(平成26年5月1日時点)

総合評価

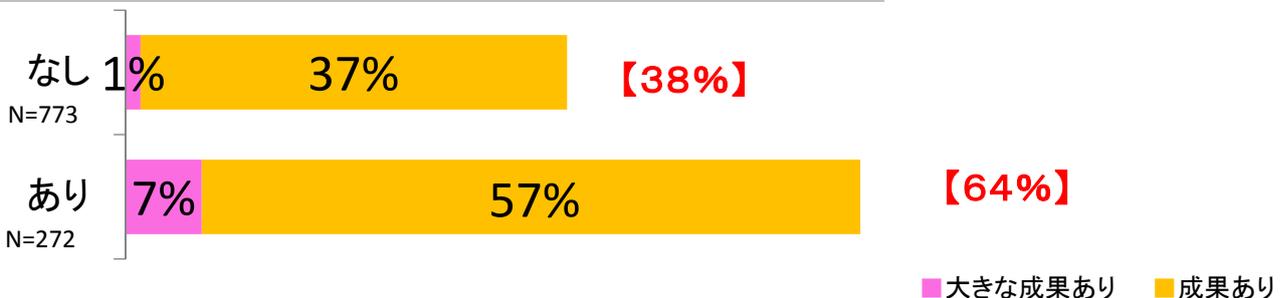


小中一貫教育等についての実態調査の結果によると、9年間をひとまとまりと捉えた学校教育目標とカリキュラムを策定している学校は、小中一貫教育の成果を示す43項目全てにおいて、より多くの成果を認識している。そのうち、以下では策定していない学校との差が20ポイント以上ある23項目について抜粋して掲載している。

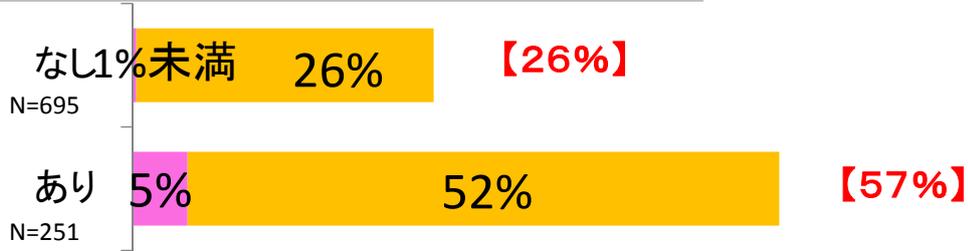
① 全国学力・学習状況調査の結果が向上した



② 都道府県又は市町村独自の学力調査の結果が向上した



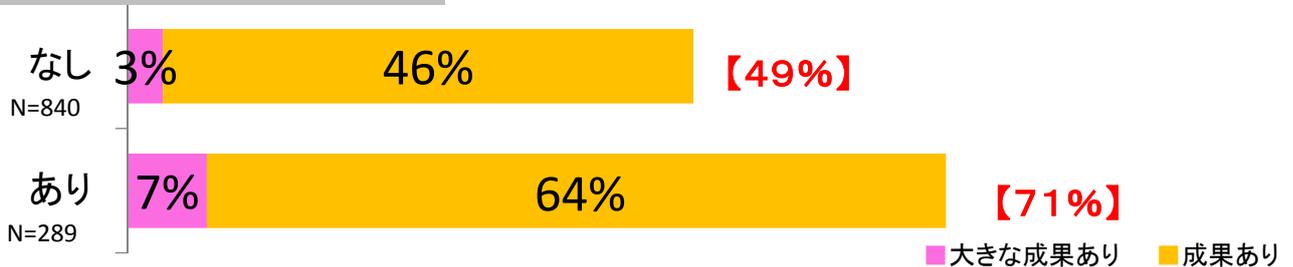
③ 民間の標準学力検査の結果が向上した



④ 学習習慣の定着が進んだ

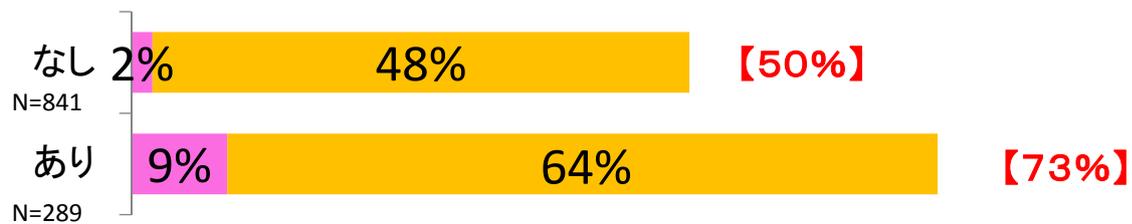


⑤ 生活リズムが改善した

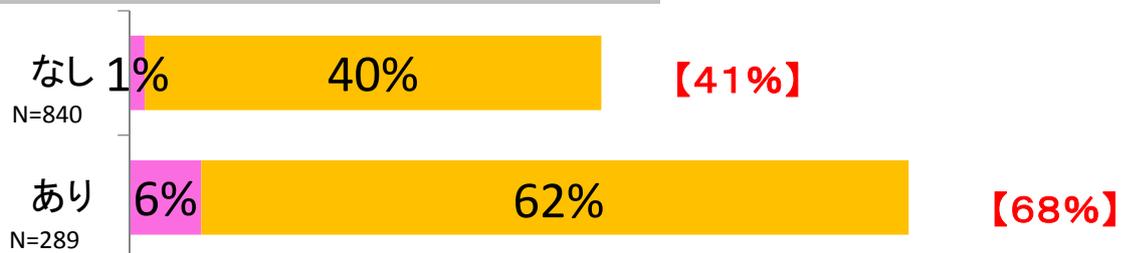


※それぞれの項目の母数が異なるのは、無回答のものを除いているた

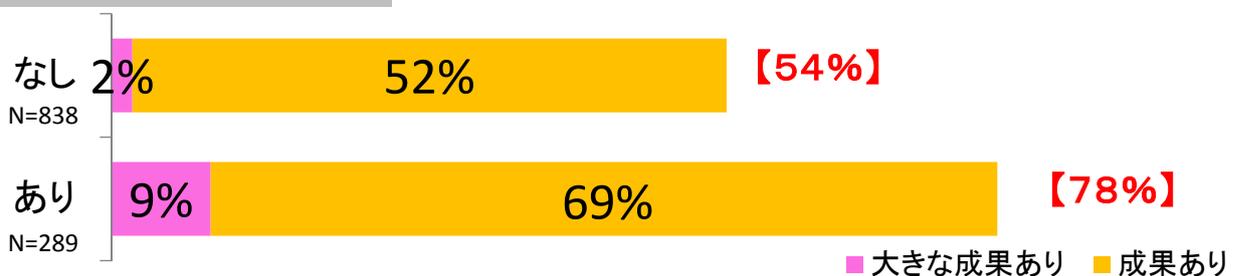
⑥ 授業が理解できると答える児童生徒が増えた



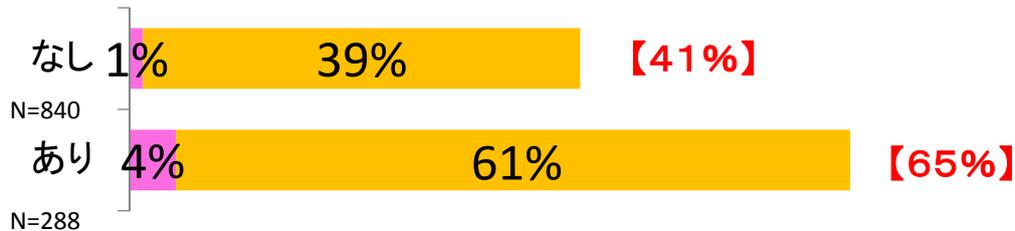
⑦ 勉強が好きと答える児童生徒が増えた



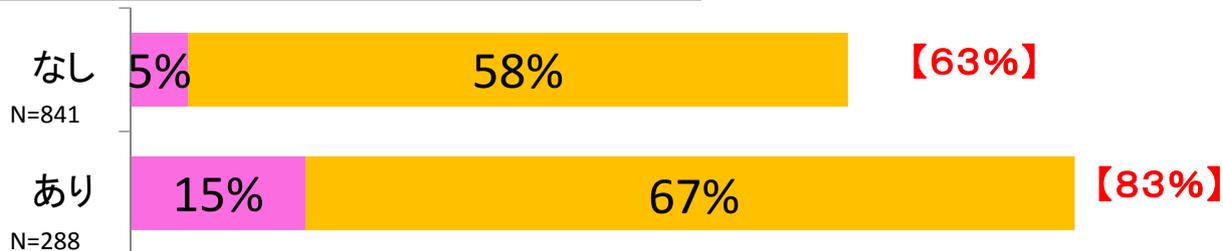
⑧ 学習意欲が向上した



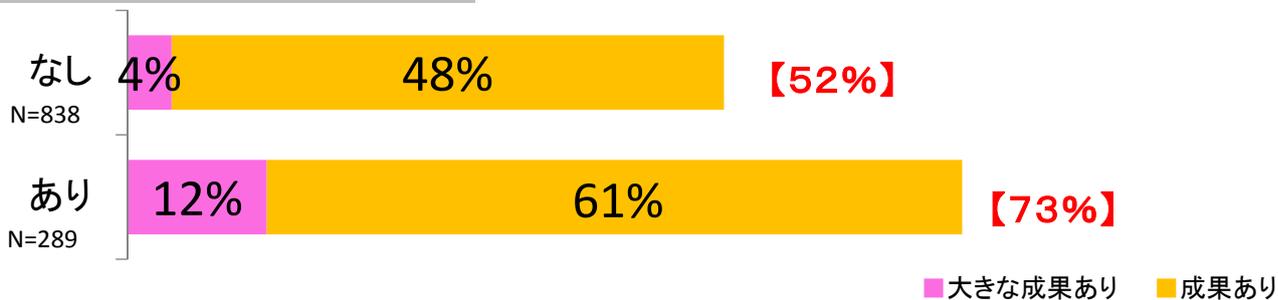
⑨ 学習に悩みを抱える児童生徒が減少した



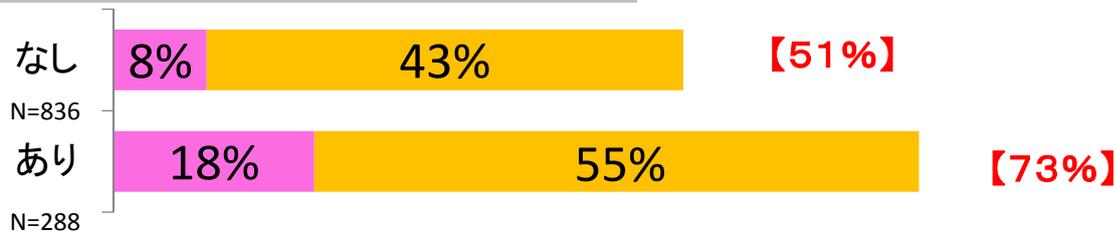
⑩ 児童生徒の学校生活への満足度が高まった



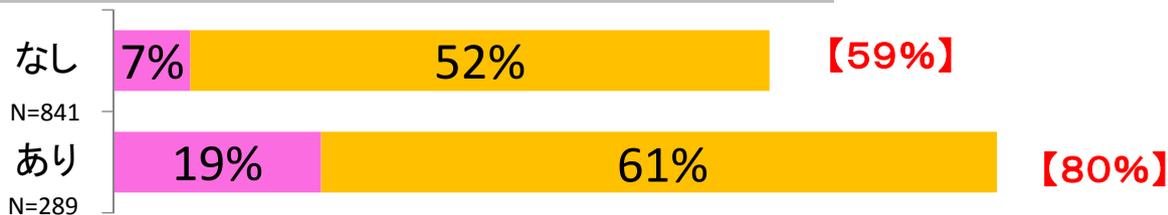
⑪ いじめの問題等が減少した



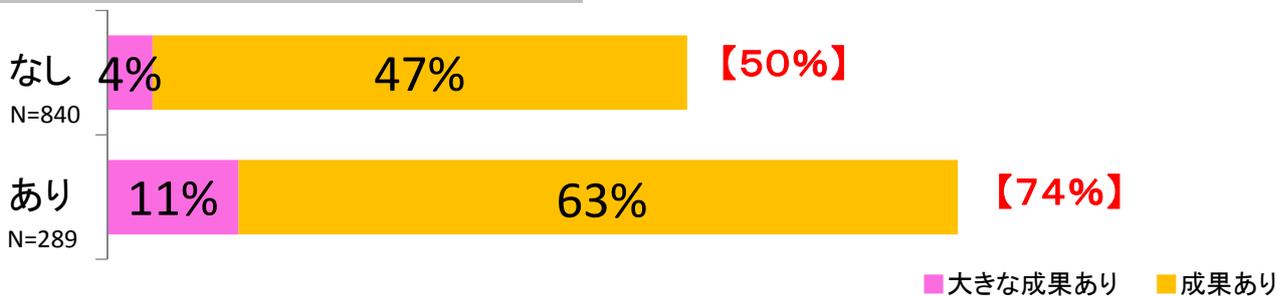
⑫ 暴力行為の発生件数が減少した



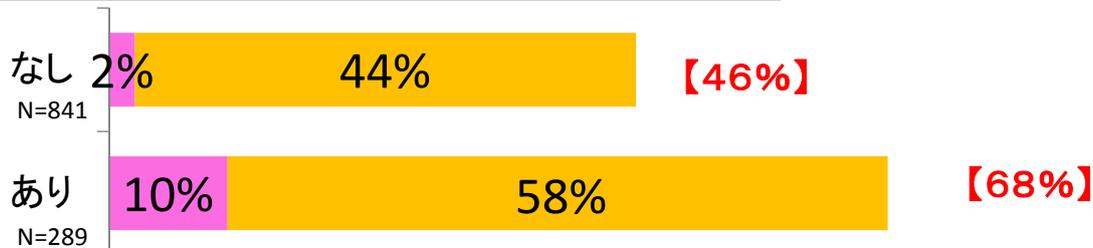
⑬ 児童生徒に思いやりや助け合いの気持ちが育まれた



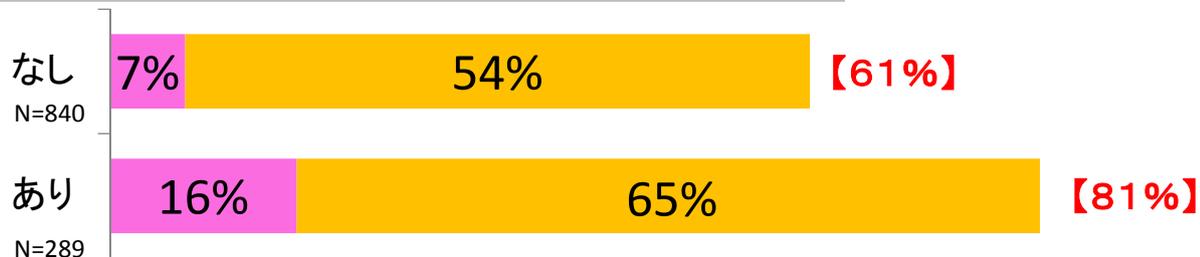
⑭ 児童生徒の自己肯定感が高まった



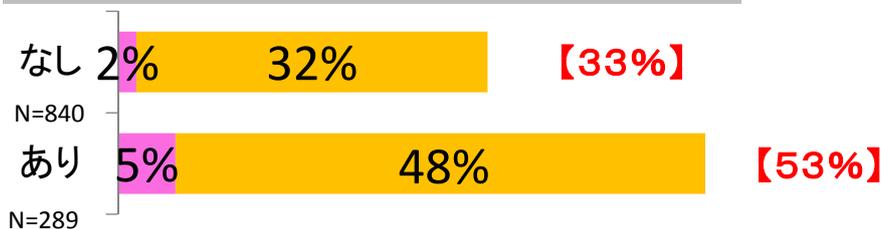
⑮ 児童生徒のコミュニケーション能力が高まった



⑯ 小・中学校の授業観や評価観の差が縮まった

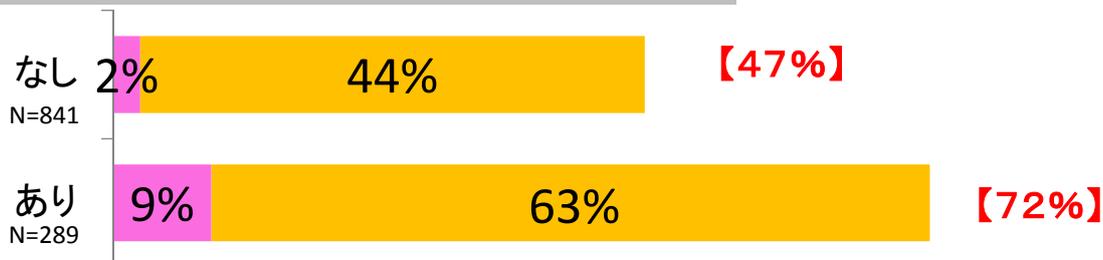


⑰ 教職員の仕事に対する満足度が高まった

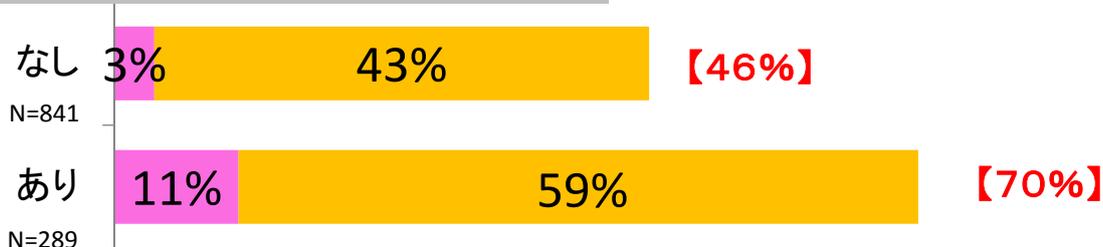


■ 大きな成果あり ■ 成果あり

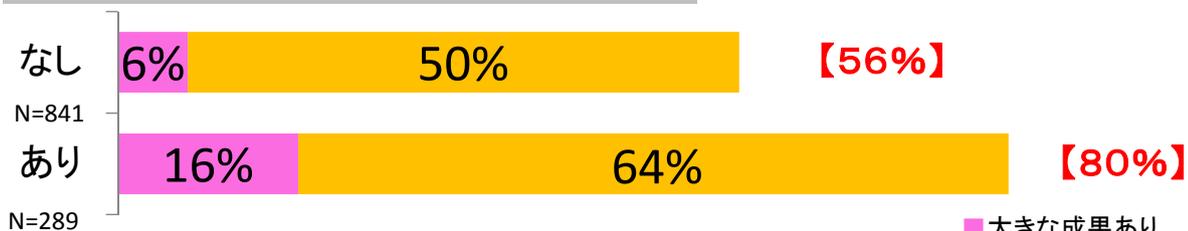
⑱ 保護者の学校への満足度が高まった



⑲ 保護者との協働関係が強化された

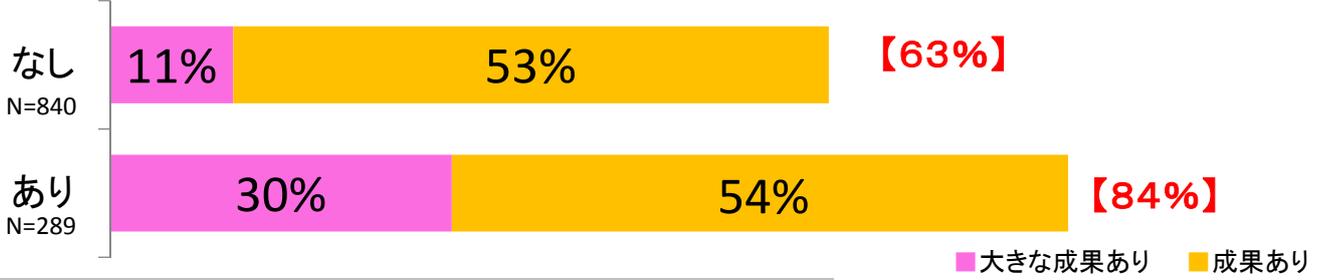


⑳ 地域との協働関係が強化された

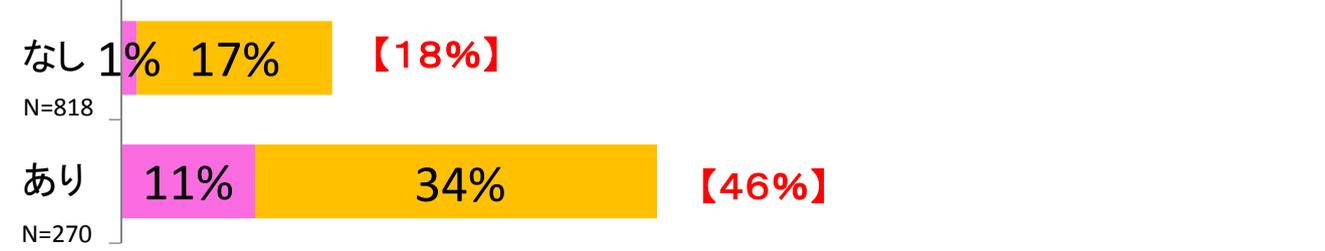


■ 大きな成果あり ■ 成果あり

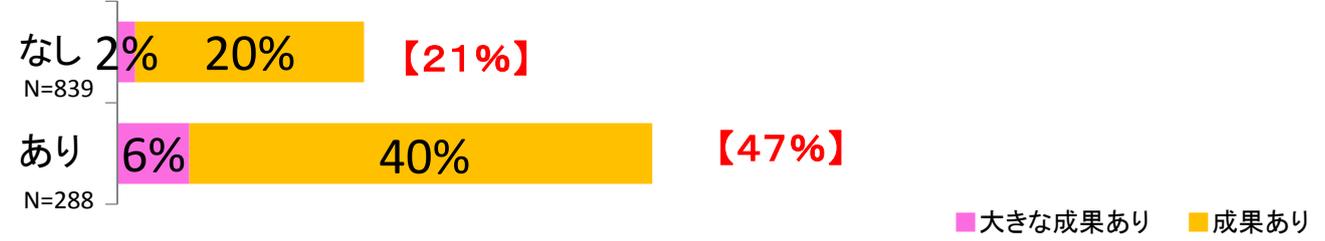
⑳ 異校種、異学年、隣接校間の児童生徒の交流が深まった



㉑ 学校独自の新教科や領域の指導が充実した



㉒ 校務分掌等、学校運営の効率化につながった



※それぞれの項目の母数が異なるのは、無回答のものを除いているため。